



1 集団健診のご案内

今年から 予約制の健診を始めました。

「予約制の健診の方が受けやすい…」 「午後からの健診があればいいのに…」 と思っていた方必見。

(1) 完全予約制の健診 内容: 右表の①～⑤、⑦～⑨

実施月日	11月8日(日)～10日(火)
受付時間	①7:00～7:30 ②8:00～8:30 ③9:00～9:30 ④10:00～10:30
場 所	市保健センター
申込期間	5月1日(金)～10月30日(金)

(2) クイック健診 内容: 右表の①～④

実施月日	平成28年1月25日(月)・26日(火)
受付時間	①11:00～11:30 ②12:00～12:30 ③13:00～13:30
場 所	市保健センター
申込期間	5月1日(金)～平成28年1月22日(金)

問い合わせ・申し込み

健康づくり推進課(保健センター)

☎873-2111(代表)内線1742

健診専用電話☎870-5655

受付時間：平日午前8時30分～午後5時15分



健診を受けて
生涯かっぱつ！



牛久市特定健診
イメージキャラクター
メタ坊くん

生涯かっぱつキューちゃん

健康への第一歩は健診受診です。自分の身体を知ること
健康への意識が高まり、生活習慣に気をつけることで病気が
予防できます。年に1回は必ずチェックしましょう。

集団健診では、 このような検査があります。

- ①30代健診…30～39歳
- ②特定健診…40～74歳国民健康保険加入者※
- ③基本健診…後期高齢者医療保険加入者

問診、身体計測(身長、体重、腹囲、BMI)
腹囲測定は、①、②の方のみ

眼の検査：眼底(動脈硬化をみます)

①の方はありません

循環器の検査(血圧、心電図)

①の方は心電図はありません

貧血検査 ①の方はありません

肝臓の検査(ALT、AST、γGT)

糖代謝(HbA1c)

腎臓の検査(クレアチニン)

①の方はありません

尿の検査(糖、蛋白)

脂質代謝など(HDL、LDL、中性脂肪、尿酸)

④～⑨がん検診他

④肺がん・結核の検査(胸部X線) 30歳以上

⑤胃がんの検査(バリウム) 40歳以上

⑥腹部超音波検査 40歳以上

⑦肝炎ウイルス検査 40歳以上(一生涯で1回のみ)

⑧大腸がんの検査(便潜血) 40歳以上

⑨前立腺がんの検査(PSA腫瘍マーカー)
50歳以上の男性

※40歳以上の社会保険加入者は、ご加入の健康保
険(保険者)にお問い合わせください。

◆集団健診を受診するためには「集団健診受診券」
が必要です。お手元のない方は、市保健センター
までお申し込みください。

◆②または③と④⑤⑧の全てをセットで受診され
る方は、⑥腹部超音波検査ができる集団ミニ
ドック(予約制)もあります。

◆日程や時間、料金などの詳細は「すこやか」や
ホームページをご覧ください。

2 予防接種のお知らせ



日本脳炎

	日本脳炎 1期	日本脳炎 2期	日本脳炎 特例対象者
対象者・ 接種期間	3～7歳半	9～13歳未満	接種日に20歳 未満で、平成19 年4月1日以前 に生まれた者
接種回数	3回	1回	最大4回 (未接種分)
案内時期	3歳前に 個別通知	平成17年4月2 日生まれ～平 成19年4月1 日生まれの方 には個別通知	ご希望の方 に発行

- ◆日本脳炎ウイルス 日本脳炎に感染した豚から蚊が媒介して人に感染するため、人から人へ感染することはありません。海外においては、熱帯・亜熱帯アジア地域に広くウイルスが常在しており地域によって流行がみられています。
- ◆日本脳炎予防接種 平成17年度から平成21年度にかけて、積極的な接種勧奨を控えていた時期がありました。そのため、特例対象者の年齢の方には、予診票を送付していませんでした。接種のご相談やご希望の方は、保健センターまでご連絡ください。



予防接種の接種方法

- ◆接種方法 市から発行された予診票を市内の医療機関に提出してください。
- ◆接種料金 無料
- ◆医療機関 牛久市内の他、茨城県内のほとんどの医療機関で接種可能です。市外で接種希望の方は、事前にお問い合わせください。
- ◆医療機関によって接種前に予約が必要な場合もありますのでご確認ください。
- ◆予診票の発行は、保健センター窓口かお電話で申請してください(母子健康手帳を確認します)。

- ◆問い合わせ・予防接種の相談・予診票発行などは健康づくり推進課(保健センター)内線1742
受付時間：平日午前8時30分～午後5時15分

麻しん・風しん(MR) 混合ワクチン予防接種

	MR1期	MR2期
対象者	1～2歳未満	平成21年4月2日生 まれ～平成22年4 月1日生まれ
接種期間	1歳の誕生日～2歳 誕生日前日までに 接種する	小学校入学前の 1年間で接種する
接種回数	1回	1回
案内時期	1歳の誕生日前に 個別通知	平成27年4月に 送付済み

- ◆麻しん 麻しんは、罹患すると根本的な治療法がないため、合併症などで命を落とすことがあります。世界的にもまだ流行を繰り返しています。
- ◆風しん 妊娠中に妊婦が罹患すると、生まれてくるお子さんが、先天性風しん症候群(CRS)となる可能性があるため、近年問題視されています。成人男性の罹患が増加しています。
- ◆MR予防接種は、お子さんが就職したり留学したりする際に接種歴を確認されることがあります。その際に未接種の場合には、有料(1万円)で接種が必要となってしまいます。また、未接種で妊娠した場合には、CRSのリスクが高まります。必ず上表の期間に、2回接種をするようにしましょう。
- ◆上表の対象者は、無料接種です。それ以外の方で、接種を希望される場合は、医療機関で約1万円ですべて接種できます。未接種、接種歴不明などで心配な方は、ぜひこの機会に接種をして感染を予防しましょう。